

伊勢警察署協議会議事録

令和6年度第2回伊勢警察署協議会	
日 時 場 所	令和6年10月23日（水）午後1時20分～午後4時 伊勢警察署4階大会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 10名 伊寿香委員、大見由佳委員、大元秀一委員、北川和也委員、木本博文委員、宍戸友洋委員、豊田さゆり委員、中村徹也委員、野口行保委員、森本真紀子委員</p> <p>2 警察署 12名 署長、副署長、会計課長、警務課長、留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開

議事概要

- 三重県警察音楽隊の視察（伊勢市立城田中学校）
- 警察署長挨拶
- 特殊詐欺の現状と防止対策について（刑事第二課長）
- 協議内容

（1）特殊詐欺対策について

＜委員＞ 詐欺の電話がかかってきた場合、どのように対応すればよいか教えてほしい。

【刑事第二課長】 警察に相談していただければ必要な助言をさせていただく。被疑者の検挙に向けて、詐欺の電話を受けた方にだまされたふりをするよう協力をお願ひすることもあるが、危険を伴うこともあるため、状況に応じて対応を検討している。

＜委員＞ 特殊詐欺対策として、固定電話を常に留守番電話設定にしておくことは有効か。

【刑事第二課長】 留守番電話設定は対策として有効である。そのほか、通話録音サービスなどの利用も有効であり、警察では、その機能を有した自動通話録音警告機の貸出しを行っている。

（2）警察から個人宅への架電について

＜委員＞ 警察官をかたる詐欺電話が増えているが、実際に警察官が個人宅へ架電することはあるのか。

【刑事第二課長】 警察官が個人宅へ架電することもある。不審に感じた場合は、警察署の電話番号を調べた上、折り返すなどしていただきたい。

（3）交番・駐在所員が作成する広報紙の記載内容について

＜委員＞ 広報紙に特殊詐欺の手口や対策について記載されていることがあるが、もう少し詳細に記載してほしい。

【署長】 分かりやすく効果的な広報紙の作成に努めるとともに、積

極的に啓発活動を行い、住民の方が被害に遭わないよう各
種施策を推進していく。

(4) 強盗事案の効果的な対策について

＜委員＞ いわゆる闇バイトによる強盗事案の効果的な対策を教えて
ほしい。

【署長】 地域の目を光らせ不審な状況を把握することや、各家庭の
防犯設備を充実させることが重要である。また、警察官によ
る警戒活動等が組み合わさることで防犯効果が高まると考える。

5 警察署長謝辞

備 考	
-----	--